



照りつける太陽光を反射し、建物内部や塗装面の
温度上昇を抑えて、ヒートアイランド対策に貢献。



サーフクールとは？

太陽光に含まれる近赤外線(波長:780~2500nm)は、最も物質に吸収されやすく、物質の分子運動に作用し、その結果熱が発生します。高反射(遮熱)塗料サーフクールシリーズは、近赤外線領域の光を一般の塗料に比べ高い効率で反射して、塗面および構造物内の温度上昇が抑制される機能を持った塗装システムです。

金属素地用の『サーフクールS-II』: 断熱塗料とは異なり、構造物内部の機器類からの放熱を遮ることがないため内部に熱がこもらず、空調機の電力消費量削減や発熱量の多い内部機器の熱暴走対策に特に有効です。

コンクリートやアスファルト素地用の『サーフクールR』: 歩道や駐車場に塗装することで、ヒートアイランド対策や暑熱感の軽減につながります。また建物屋上に塗装することで構造物内部の温度上昇を抑えることができ、空調機の電力消費量削減に有効です。

POINT

1

通信設備への 豊富な実績

金属素地用のサーフクールS-IIは、屋外に設置される通信機器BOXや、電源制御BOXに多くご採用いただいています。耐候性や耐水性にも優れるため、屋根への塗装も可能です。

POINT

2

かんたん施工

一般的な塗料と同じように、ローラー塗装や刷毛塗装、スプレー塗装が可能です。サーフクールS-IIは弱溶剤系、サーフクールRは水系なので、VOCも少なく安心。

POINT

3

色も豊富にご用意

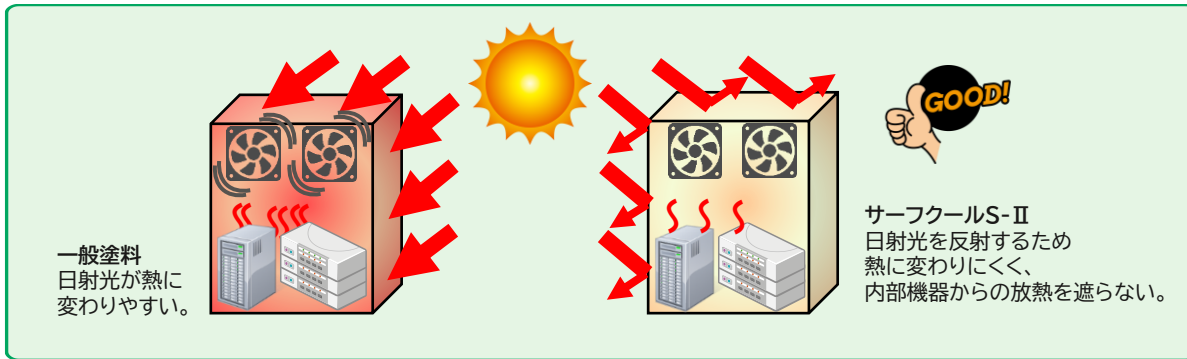
標準色として、サーフクールS-IIは15色、サーフクールRは13色をご用意しており、さまざまな場所にご利用いただけます。



空調機電力の削減、熱暴走防止に

高反射(遮熱)塗料サーフクールS-IIは、断熱塗料とは異なり、構造物内部の機器類からの放熱を遮ることがないため内部に熱がこもらず、発熱量の多い内部機器の熱暴走対策に特に有効です。熱対策のための塗料システムには、ほかにも断熱塗料があります。断熱塗料は熱の伝導を抑える性能を持つため、構造物内部の機器類からの放熱を外部に逃がさず、内部に熱が溜まってしまいます。

一方で、必要に応じてサーフクールS-IIに断熱機能を付与することもできます。お客様の状況に合わせた最適な塗装仕様をご提案いたします。

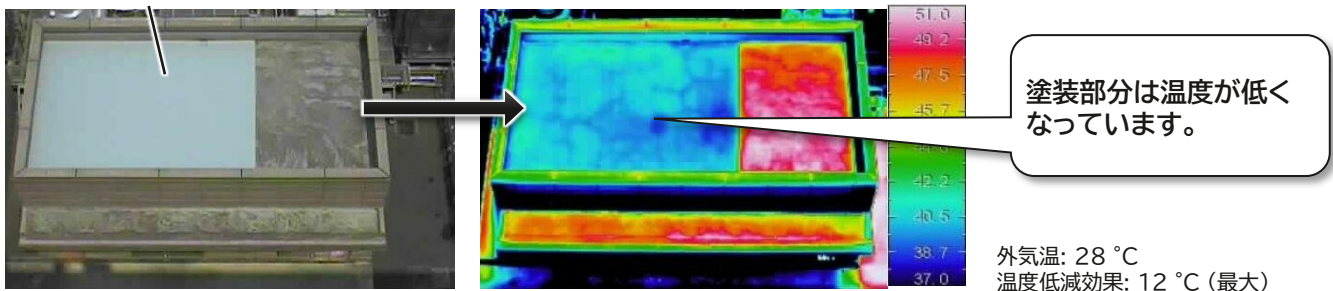


プレハブ局舎適用例



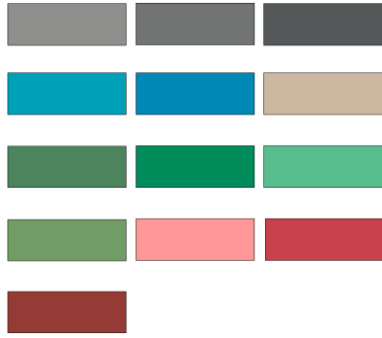
通信用金属BOX適用例

サーフクールR 塗装部分



コンクリート製薬品庫の上面(屋上面)への適用例

製品の特徴

	サーフクール S-II	サーフクールR
主な用途	金属キャビネット(金属BOX、収容箱) 等	コンクリート、アスファルト 等
表面光沢(艶)	有り	無し
塗料のタイプ	アクリルシリコン系樹脂(2液型)	アクリルエマルジョン系樹脂(1液型)
溶剤(希釈剤)	塗料用シンナー A	水
施工方法	ローラー、刷毛、スプレー	ローラー、刷毛、スプレー、リシガン
荷姿	15 kgセット (約62 m ²)	15 kg セット (約 18 m ²)
標準色	15 色 	13 色 

※記載された会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。
 ※本カタログ記載の内容は予告なく変更することがあります。

202207C

お問い合わせ

https://keytech.ntt-at.co.jp/enviro/prd_4006.html



NTTアドバンステクノロジー株式会社